

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)タケモトピアノ倉庫	階数	地上4F
建設地	大阪府堺市	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	20人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,500時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年2月 予定	評価の実施日	2015年10月20日
敷地面積	1,960 m ²	作成者	松岡 隆司
建築面積	1,095 m ²	確認日	2015年10月20日
延床面積	4,403 m ²	確認者	中野 義博



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	83%
③上記+②以外の	83%
④上記+	83%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.2

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.4

音環境	2.1
温熱環境	2.3
光・視環境	1.8
空気質環境	3.3

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.6

機能性	1.8
耐用性	2.8
対応性	3.6

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 1.7

生物環境	1.0
まちなみ	2.0
地域性	2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.5

建物外皮の	2.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.0
効率的	2.5

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.8

水資源	2.2
非再生材料の	2.8
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 2.7

地球温暖化	3.6
地域環境	2.4
周辺環境	2.1

3 設計上の配慮事項		
総合	ピアノ保管用倉庫であり、もとより環境負荷は少ないが、空調室外機の屋上配置および、駐車・駐輪場を適切に計画して、交通負荷抑制を図っている。	その他 特になし
Q1 室内環境	標準的な配慮を行っている。但し、ピアノ保管用であり、倉庫にも空調を行っている。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地残余地にはできるだけ植栽を記している。
LR1 エネルギー	ランニングコスト低減にもつながるので、エネルギー効率が向上するように配慮している。	LR3 敷地外環境 燃焼機器を使用しておらず、大気汚染物質を全く排出しない。 駐車・駐輪場を適切に計画している。
Q2 サービス性能	倉庫関係者以外の来訪はほとんど無く、標準的な配慮としている。	
LR2 資源・マテリアル	部材の再利用が可能となるよう配慮している。 有害物質を含む建材を使用しないようにしている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)タケモトピアノ倉庫	BEE	BEEランク
	建設地	堺市堺区山本町二丁67-1、67-2、67-3	0.6	B-
	主用途/延床面積	工場 / 4,402.83 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	● ● ● ● ●
省エネ対策	3	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	1	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO₂削減		評価項目	スコア	評価点
地球温暖化への配慮		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.6	4
省エネ対策		評価項目	スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.2」のスコアによる評価値	建物全体	1.0	3
		住居・宿泊部分	0.0	
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	2.0		
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0		
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	4.0		
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値	2.5		
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値	2.2		
みどり・ヒートアイランド対策		評価項目	スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	1.0	1	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値	2.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値	1.0		
安全快適な暮らし		評価項目	スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値	1.0	3	
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値	3.0		
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値	2.0		
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値	4.0		

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	